

議会活性化特別委員会次第

令和 8 年 8 月 7 日
午後 1 時 開 議
3 0 1 会 議 室

協 議 事 項

- 1 今任期の委員会で取り組む議会改革に関する検討項目の取り組み結果について
資料 1
- 2 委員会のまとめについて
 - (1) 報告書 資料 2
 - (2) 申し送り事項 資料 3
- 3 議会報告会について
 - (1) アンケート結果など 資料 4 ～ 8
 - (2) 子育て世帯対象の議会報告会について 資料 9
- 4 議会広報の在り方について 資料 1 0

報 告 事 項

- ・議会だより原稿の文字数について 資料 1 1 ～ 1 3

議会改革に関する検討項目について

資料 1

令和8年8月7日 議会活性化特別委員会資料

議会改革に関する検討項目については、1月9日の議会活性化特別委員会で協議事項とした「今任期の取組として全議員から意見募集したもの」や協議事項となったものなど、多数の検討材料があり内容が重なるものもあることから整理、取捨選択し、優先度などを決める。なお、広報分野は、広報部会で別途協議する。

『検討事項の優先度の指標について』

A：早急に検討すべき事項 B：今任期中に検討すべき事項 C：将来的に検討すべき事項 D：検討不要

区分(分野)	番号	検討項目	内容等	優先度	結果	
今任期の取組として全議員から意見募集したもの	1	オンラインでの委員会開催を定例化	今後、幅広い年代層、性別、兼業をされている方も議員を目指すことが可能な議会を形成していくため、オンラインで開催できる会議はオンライン化を進めていく。	B	継続	今後も継続して検討していくこととする。
	2	市民の意識を高める	議会版デジタル目安箱を設置して、市民の議会への参画意識を高めるなど、「当事者意識」を醸成する取り組みを進める。	B⇒C	継続	今後も継続して検討していくこととする。
	3	市民と議会による政策ワークショップ	市民と議員、有識者または担当課（専門性の高い職員）を交えて協働する政策ワークショップを開催する。（地域経済分析システム（RESAS：リーサス）などを利活用）	C	継続	今後も継続して検討していくこととする。
	4	市民の声を広く集める工夫や幅広い年代にアプローチするツールが必要	現議員だけでは柔軟な発想は望めないので、中高生や若いお母さんたちが集うサークルとの意見交換の場を設ける。	A	継続	令和8年11月に子育て世帯を対象とした議会報告会の開催を予定している。継続するかどうかについては、開催後の結果を踏まえ、検討していくこととする。
	5	若者や女性、会社員などの多様な人材の市議会への参画と活性化に関する検討	議員の成り手不足が課題となっており、問題解決には多様な人材の市議会への参画を促す対策が必要である。その検討を行う。	C	継続	今後も継続して検討していくこととする。
	6	議員間討議の実施	常任委員会を中心に実施し、市政に関する重要な課題について議員間での討議を活発に行う。	B	継続	今後も継続して検討していくこととする。

議会活性化特別委員会 報告

(案)

1. 委員構成

委員長：中川 敬雄
副委員長：荒谷 啓一
委員：植木 陽祐、高橋 菜見子、福永 哲也、上野 清隆、若林 高、一色 眞一

2. 調査目的

議会改革、広報・広聴に関する調査研究

3. 調査期間

令和7年10月30日～令和8年9月25日

4. 委員会等開催状況

	委員会	行政視察
令和7年	2回	0回
令和8年	8回	1回
合計	10回	1回

5. 協議事項件数

件（令和7年：6件、令和8年：件）

6. 行政視察

◆1月22日 東京都文京区議会

「AIを活用したリアルタイム字幕表示について」

◆1月23日 一般社団法人 Maniken

「自治体議会におけるDXの取組の現状と将来展望について」

7. 主な取組事項

① 大聖寺実業高等学校との意見交換会

若者の市政及び議会への関心度を高める取組の一つとして、大聖寺実業高等学校との意見交換会を開催した。生徒からは「加賀市の活性化」、「加賀市の防災対策」、「加賀市の福祉政策」をテーマに、たくさんの意見、提案があったことから、3月定例会での質問として取り上げた。

② 議会報告会「議会おでかけトーク」の実施

今年度も昨年度に引き続き、実施要綱に基づき市内6会場（中学校区単位）で開催した。当日は4つのテーマを説明した後、テーブルごとに一つテーマを選んでいただき、グループトーク方式による意見交換を行った。グループトークは、各グループの議員が進行役を務めた。



参加者へのアンケートの結果では、グループトーク方式に対し、「とても気軽に意見・考えを発言することができた」、「比較的気軽に意見・考えを発言することができた」と回答した方が8割を超えており、参加者からは活発なご意見・ご提案をいただくことができた。今後は、アンケート結果などを参考にしながら、令和7年度に生かしていく必要があると思われる。



③ 中学生議会の開催

加賀市の未来を担う中学生に、選挙権年齢の引き下げにより身近なものとなった議会や市政への理解と関心を高めてもらうとともに、市政に対する要望や質問を発表する機会を提供し、中学生の視点からの意見を今後の市政運営に反映させていくことを目的として、8月5日に中学生議会を開催した。

当日、中学生議長の進行により、11人の中学生議員が市政や学校生活などに対し、若い感性や視点から市当局に質問した。

中学生議員へのアンケートの結果では、「自分で質問を考えることは難しかったが、自分たちの町や市、生活をより良くするために考えられてよかった」、「議会に参加するという普段は経験できない貴重な経験ができてよかった」などのご意見をいただいた。



④ 議会改革度調査2025ランキング全国15位

早稲田大学デモクラシー創造研究所が、毎年、全国の県市区町村議会へ議会改革に関するアンケート「地域経営のための議会改革度調査」を実施しており、地域経営のための議会改革度調査2025において、加賀市議会が全国15位という評価をいただいた。

調査項目に対する回答については、委員会で回答案について協議し、ランキング向上に資するさらなる議会改革の取組が実施できるかどうかについて検討した上で回答した。

8. 調査の結果

本委員会では、この間、10回の会議を開き、議会活性化に向けた議論や調査を重ね、着実に実行してきた。

早稲田大学デモクラシー創造研究所の地域経営のための議会改革度調査において、2016年、2017年に過去最高の4位という評価をいただいて以来、年々順位が下降ぎみであったが、2022年には過去最高と並ぶ4位、2023年では5位、2024年は10位、そして2025年は15位という評価をいただくことができた。

これは、これまで議会活性化に取り組んできた積み重ねが全国的に評価されたものであり、引き続き、市民からも高い評価を得られるよう、議会活性化に向けた取り組みを続けていくことが重要であると考えます。

よって、次期委員会でも本委員会でもまとめた申し送り事項等を踏まえ、議会基本条例の趣旨に則り、加賀市議会の活性化に向けたより一層の取組を期待する。

加賀市議会

議長 山口 忠志 様

議会活性化特別委員会

委員長 中 川 敬 雄

議会活性化特別委員会の報告について

議会活性化特別委員会では、約1年に渡り、議会活性化の取組に関する協議及び検討を行ってまいりました。その間、中学生議会等を実施し、その結果等を議長に報告してきました。

この度、これまで本委員会で行ってきた内容や今後の委員会への申し送り事項について取りまとめましたので、報告いたします。

記

1 委員会の取組結果

別紙報告書のとおり。

2 今後の申し送り事項

①広報媒体の有効活用について

本委員会広報部会を中心に、議会だよりのさらなる充実に努め、読み応えのある記事づくりに取り組んでいただきたい。また、ホームページ、フェイスブック、インスタグラム、ユーチューブ、ケーブルテレビ等、さまざまな広報媒体を連動させ、効果的な議会情報の発信に取り組んでいただきたい。

特に、ユーチューブの取り組みについては、予告動画や委員会紹介動画等の作成に関する取り決めを作成できるように取り組んでいただきたい。

②議員間討議の実施について

常任委員会を中心に実施し、市政に関する重要な課題等について、議員間での討議を活発に行うことにより、論点を明確にし、更に議論を深めていただくとともに、必要に応じて政策提案等につなげていただきたい。

③意見交換会の積極的開催について

本年度も昨年度に引き続きグループトーク方式による議会報告会「議会おでかけトーク」を実施した。翌年度の開催に向け、アンケート結果を参考にしながら、開催時期や開催地区（場所）等の検討に加え、実施方法等の改善についても検討していただきたい。

④若者や女性、会社員などの多様な人材の市議会への参画と活性化に関する検討について

近年、全国の地方議会において、議員の成り手不足が課題となっている。この問題の解決には多様な人材の市議会への参画を促す対策が必要である。加賀市議会としては、加賀市議会政治倫理条例、加賀市議会委員会条例及び加賀市議会会議規則の改正を行ったが、引き続き、本委員会において具体策の検討を行っていただきたい。

⑤中学生議員による議会の開催について

令和7年8月5日に中学生議会を開催し、中学生議員からは「自分で質問を考えることは難しかったが、自分たちの町や市、生活をより良くするために何をすればよいか、どのようなことができるのか考えられてよかった」、「議会に参加するという普段は経験できない貴重な経験ができてよかった」「他の学校の中学生議員の意見も聞くことができてよかった」などのご意見をいただいた。

先生からは、「質問通告書作成にあたり議員から丁寧に指導していただき感謝している」、「自分の意見を伝え、市長や教育長から答弁をもらうという参加した中学生にとって非常に有意義な経験をすることができてよかった」とする意見があった一方で、「中学生議会の実施時期が、特に運動系の部活動の加賀地区大会などに向け、生徒たちが日々頑張っている時期と重なっており、6月早々に中学生議員を2名決定し、加賀市の未来についての意識を持たせた上で、担当議員の方と話す段階までに質問をまとめておかなければならないことを考えると、時間的余裕がなく、もっとじっくり加賀市の取り組みについて調べたり、考えを深めるための話し合いをする時間が必要ではないかと思う」との意見もあった。

教育委員会からは、「学校と連携して行う以上、学校の教育目標や年間計画に一層合致したものとなるようお願いしたい」、「学校側としては、かなり大きな負担を感じているという声もある」、「この時期は、中学生意見発表会、部活動大会などと重なり、社会科公民で政治・地方自治を学ぶ前の2年生・1年生議員になりがちになるため、この体験を学びに生かしきれていない。そのため、教育的効果に疑問がある。今後の提案として、①STEAMプレゼンテーションと議会のコラボとし、ここに市議会議員の方々が入り、質問・講評してもらえばありがたい。②中学生と議員の「30年後の加賀市」について本気のトークを行い、予想人口、税収などの資料をもとに、ピンチをチャンスにする話し合いをする。③中学校の社会科公民・地方自治の授業の際に出前授業と模擬選挙を行えば、理解が深まる」などのご意見をいただいた。

議員からは「事前打ち合わせの効果もあり、学校生活に関する質問より、市政に対する項目が多かったことは良かった」、「中学生が考えた質問を大きく変えないように本人と調整をした方が良い」などの意見があった。

このような結果を受け、次期については、教育現場の意向も踏まえたうえで、中学生による議会の開催の検討を行っていただき、併せて開催時期や進め方などについても検討していただきたい。

⑥本会議における生成A Iを活用した字幕、音訳を導入することの検討について

本会議において手話通訳を導入しているが、今後生成A Iを活用した字幕、音訳を導入することについて検討していただきたい。

3 今後の議会活性化に関する取組について

前期委員会の申し送り事項を中心に、広報広聴の充実、開かれた議会の推進等、議会活性化の取組を進めてきた。

早稲田大学デモクラシー創造研究所（旧早稲田大学マニフェスト研究所）の地域経営のための議会改革度調査において、2016年、2017年に過去最高の4位という評価をいただいて以来、2022年は4位、2023年は5位であった。そして今回の2024年では10位という評価をいただくことができた。順位は下がったものの、これまで議会活性化に取り組んできた積み重ねが全国的に評価されたものであり、引き続き、市民からも高い評価を得られるよう、議会活性化に向けた取り組みを続けていくことが重要であると考える。

よって、次期の議会体制においても、議会活性化の委員会を設置し、今期委員会でまとめた申し送り事項を踏まえ、加賀市議会基本条例に掲げた「開かれた議会」、「監視する議会」、「審議する議会」、「政策提案する議会」、「市民が参加する議会」の実現を目指し、加賀市議会の活性化に向けたより一層の取組を期待する。

令和 8 年度 議会報告会参加者 集計表

区分	錦城中校区 2 班 7月6日 (月)	旧橋立中校区 2 班 7月7日 (火)	片山津中校区 1 班 7月9日 (木)	山中中校区 3 班 7月9日 (木)	東和中校区 1 班 7月10日 (金)	山代中校区 3 班 7月10日 (金)	合計
合計	30 人	20 人	14 人	27 人	19 人	35 人	145 人
うち男	26 人	18 人	13 人	26 人	18 人	26 人	127 人
うち女	4 人	2 人	1 人	1 人	1 人	9 人	18 人
一般市民	28 人	20 人	14 人	27 人	19 人	34 人	142 人
議員	1 人	0 人	0 人	0 人	0 人	1 人	2 人
市職員	1 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	1 人

※担当班の議員、正副議長、議会事務局は除く

「令和8年度議会報告会アンケート」集計表

資料5

A 性別をおききします。

	回答数	構成比
(1) 男性	110	86.6%
(2) 女性	17	13.4%
(3) 非回答	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	127	100.0%

B 年代をおききします。

	回答数	構成比
(1) 10代	0	0.0%
(2) 20代	1	0.8%
(3) 30代	1	0.8%
(4) 40代	12	9.4%
(5) 50代	17	13.4%
(6) 60代	68	53.5%
(7) 70代	27	21.3%
(8) 80代以上	1	0.8%
無回答	0	0.0%
計	127	100.0%

C 議会報告会「議会おでかけトーク」に参加してどう思いましたか？

	回答数	構成比
(1) 大変よかった	37	29.1%
(2) まあまあよかった	80	63.0%
(3) あまりよくなかった	7	5.5%
(4) よくなかった	1	0.8%
(5) その他	1	0.8%
無回答	1	0.8%
計	127	100.0%

D 議会報告会「議会おでかけトーク」に参加しやすい時間帯についてお聞きします。

	回答数	構成比
(1) 19時開始	73	57.5%
(2) 19時30分開始	52	40.9%
(3) 20時開始	0	0.0%
(4) その他	2	1.6%
無回答	0	0.0%
計	127	100.0%

E 参加者の皆様とより活発な意見交換の場となるよう、グループトーク方式を取り入れました。このことについておききします。

「令和8年度議会報告会アンケート」集計表

資料5

	回答数	構成比
(1) とても気軽に意見・考えを発言することができた	46	36.2%
(2) 比較的気軽に意見・考えを発言することができた	71	55.9%
(3) 意見・考えを発言しにくかった	5	3.9%
(4) 従来の方法のほうがよい	0	0.0%
(5) その他	2	1.6%
無回答	3	2.4%
計	127	100.0%

F 「議会だより」を読んだことがありますか？

	回答数	構成比
(1) 毎回読んでいる	44	34.6%
(2) ときどき読んでいる	50	39.4%
(3) あまり読んでいない	19	15.0%
(4) 読んだことがない	8	6.3%
無回答	6	4.7%
計	127	100.0%

G 市議会の情報を何から得ていますか？（複数回答可）

	回答数	構成比
(1) 議会だより	76	43.2%
(2) ホームページ	17	9.7%
(3) ユーチューブ	5	2.8%
(4) フェイスブック、インスタグラム	6	3.4%
(5) 新聞	28	15.9%
(6) ケーブルテレビ	17	9.7%
(7) その他	8	4.5%
(8) 情報を得ていない	13	7.4%
無回答	6	3.4%
計	176	100.0%

H 議会の様子を見たことがありますか。見たことがある人はどのような方法で見ましたか？

	回答数	構成比
(1) 見たことがない	64	45.7%
(2) 議場で傍聴	20	14.3%
(3) インターネットのライブ・録画中継	21	15.0%
(4) ケーブルテレビ	29	20.7%
無回答	6	4.3%
計	140	100.0%

I 議会活動について、期待することやご提案・ご意見などがありましたらご記入ください。

	回答数	構成比
(1) 記述有り	27	21.3%
無回答	100	78.7%
計	127	100.0%

「令和8年度議会報告会アンケート」記述集計表

資料 6

I 議会活動について、期待することやご提案・ご意見などがありましたらご記入ください。

- ☐ 毎年行っているものの結果を最初に教えていただけると議論が深まると思います。
- ☐ 市民の声を聞き、早期に対応をお願いします。
- ☐ 参加者の地域がかたよっていたように思う。人をどのように集めたのか疑問に思った。
- ☐ 皆さん、一生懸命な姿勢で楽しく過ごせました。ありがとうございます。
- ☐ 活動の見える化は進んでいると認識。行政との前向きで活発な議論を今後も期待します。
- ☐ こういう機会は大切なので、若者向けにチャンネルを増やしてほしい。
- ☐ いつも御苦労さまです。これからもがんばって下さい。
- ☐ 活動をいろいろしている中で、公報等は総花的な書面をやめ、特化した特集が良いと思われる。
- ☐ 御苦労様でした。
- ☐ 加賀温泉駅前の観音様をどうにかしてほしい。
- ☐ あまり参加したくない。もっと一般の方の参加があったほうが意見が出るのではないのでしょうか。
- ☐ 今回の意見が市政に反映されるか、見届けたいと思います。茶番で終わらせてほしくはない。

D 議会報告会「議会おでかけトーク」に参加しやすい開始時間についてお聞きします

- ☐ 平日昼

E 参加者の皆様とより活発な意見交換の場となるようグループトーク方式を取り入れました。このことについてお聞きします。

- ☐ 課題の深掘りができない。

I 議会活動について、期待することやご提案・ご意見などがありましたらご記入ください。

- ☐ 議会だよりのWEB版はありますか？あれば活用したいです。
- ☐ 頑張ってください。
- ☐ 総湯の子ども料金の無償化または年間千円くらい よろしく願います。
- ☐ 大変なことと思います。一市民としては思うことがたくさんありますが、機会があればお伝えさせていただきたいと思います。
- ☐ 例えば移住政策、昨年度10組13人の移住があったようですが、その後どうなってるか？定住率は？年齢は？何も数字がありません。言いつ放し、やりっ放し？
- ☐ 30分の時間は短い。予め参加者に対して課題・提案を考えて参加してもらうようにして、1つでも2つでも結論ができるようにしてほしい。
- ☐ 議会おでかけトークとタウンミーティングの違いの明確化。
- ☐ 今回のような機会をもっとふやしてほしいです。とても良かったです。

「令和8年度議会報告会アンケート」記述集計表

資料 6

- 異文化交流。加賀市でもできる道はたくさんあります。アリス学園がさくらにあります。JAPANTENTもあります。企業には外国人従業員もたくさんいます。どうやったらいいかを知らない人が多いだけでは？と思います。議会には女性議員がせめて3人いるように努力してください。
- 本人の意見が少しでも議会で取り上げてもらえることを期待します。良い時間を過ごせました。参加できてよかったです。
- 廃業旅館の解体と山代小学校の建て替え。
- 子どもたちの意見を聞いてほしいです。彼らが加賀市の未来を担う。
- ユーチューブの委員会配信の音量が小さいです。よく聞こえません。※本会議はOK。
- おでかけトークのように、町の中に出て意見交換する場があることが大切だと思う。
- サイレントマジョリティー注意。

令和8年度議会報告会 参加者からの意見・提案等一覧表

資料7

テーマ① 災害（防災）対策

テーマ② にぎわいの創出

テーマ③ 子育て支援

テーマ④ 地域交通

大項目	高齢者が	意見のあった 中学校区
災害（防災）対策	避難所にいなくても配給もらえる？	錦城中学校区
災害（防災）対策	クレクレ問題 備蓄品みんなで分ける	錦城中学校区
災害（防災）対策	空き家対策	錦城中学校区
災害（防災）対策	熊の対策	錦城中学校区
災害（防災）対策	暑さ対策	錦城中学校区
災害（防災）対策	除雪問題	錦城中学校区
災害（防災）対策	川の氾濫 かけ崩れ 道が一本しかない	錦城中学校区
災害（防災）対策	大雨が降ると山側から道路に水が流れ出している所があり心配	錦城中学校区
災害（防災）対策	簡易トイレなど	錦城中学校区
災害（防災）対策	避難所では仕切り等で個人のプライバシーが守られるのか（着替えなど）	錦城中学校区
災害（防災）対策	備蓄品の分配方法など	錦城中学校区
災害（防災）対策	被災地周りの市で協力 市役所職員	錦城中学校区
災害（防災）対策	カギ	錦城中学校区
災害（防災）対策	各家庭に設置している防災無線が聞き取れない家庭があり、災害時の対応の遅れが心配	錦城中学校区
災害（防災）対策	災害の時のまわり道	錦城中学校区
災害（防災）対策	大雨が降るとガケが崩れないか心配	錦城中学校区
災害（防災）対策	空飛ぶ車	錦城中学校区
災害（防災）対策	ドローン	錦城中学校区
災害（防災）対策	川の改修工事 直下〇	錦城中学校区
にぎわいの創出	気楽に行ける温泉施設	錦城中学校区
にぎわいの創出	子どもの遊べる公園	錦城中学校区
にぎわいの創出	大聖寺の歴史を活かした町並み創出	錦城中学校区

令和8年度議会報告会 参加者からの意見・提案等一覧表

資料7

テーマ① 災害（防災）対策

テーマ② にぎわいの創出

テーマ③ 子育て支援

テーマ④ 地域交通

大項目	高齢者が	意見のあった 中学校区
にぎわいの創出	塩屋町鹿島の森から芦原ゴルフ場に橋をかける	錦城中学校区
にぎわいの創出	テーマパーク	錦城中学校区
にぎわいの創出	交通の便	錦城中学校区
にぎわいの創出	大聖寺町から塩屋まで屋形船	錦城中学校区
にぎわいの創出	温泉地にキャラクターのものを取り入れる。和倉ポケモン	錦城中学校区
にぎわいの創出	キャンプ場	錦城中学校区
にぎわいの創出	なにかの大会	錦城中学校区
にぎわいの創出	観光＝非日常	錦城中学校区
にぎわいの創出	事業の進行状況から多くの人に参加してもらって郷土愛を高める	錦城中学校区
にぎわいの創出	今の若者が望むもの？	錦城中学校区
にぎわいの創出	加賀市の強みは？他自治体との差別化	錦城中学校区
にぎわいの創出	文化的ステータス	錦城中学校区
にぎわいの創出	大聖寺に食べ物屋さん	錦城中学校区
にぎわいの創出	飲食店	錦城中学校区
にぎわいの創出	広い空	錦城中学校区
子育て支援	うちの子供たちは不安なことをAIに聞いている	錦城中学校区
子育て支援	聞く相手（人）がいない	錦城中学校区
子育て支援	私たちの子育てと今の子育てが違いすぎる	錦城中学校区
子育て支援	核家族が多く、子育てに不安があると思う。	錦城中学校区
子育て支援	BE THE PLAYER 学校教育が一斉教育から個別・協働に変わり、タブレット（一人一つずつ）も導入されたが、学力はどのように変わってきたのか知りたい	錦城中学校区
子育て支援	小松特支の児童の事故から、各学校の先生の人数に不足はないのか？	錦城中学校区

令和8年度議会報告会 参加者からの意見・提案等一覧表

資料 7

テーマ① 災害（防災）対策

テーマ② にぎわいの創出

テーマ③ 子育て支援

テーマ④ 地域交通

大項目	高齢者が	意見のあった 中学校区
子育て支援	学童保育の充実	錦城中学校区
子育て支援	1人出産で祝い会	錦城中学校区
子育て支援	敢えて申請しなくても「自動的に」してほしい	錦城中学校区
子育て支援	出産祝い金の支給	錦城中学校区
子育て支援	かもっ子は予約で人数を制限する	錦城中学校区
子育て支援	加賀市の子育て支援そのものが？	錦城中学校区
子育て支援	学童保育 夏休みの過ごし方 活動する空間 指導員の確保 人数の増加	錦城中学校区
子育て支援	少子高齢化の現代 手厚い事業は良いかと！	錦城中学校区
子育て支援	働く世代の親は園児・小学生児童が熱が出たときに連絡をうけても対応がしにくい	錦城中学校区
子育て支援	園児・児童を受け取り、病院に送迎するなど、代行するシステムがあれば親も安心して仕事ができるのでは	錦城中学校区
子育て支援	柔軟に対応できる体制にしたらどうか	錦城中学校区
地域交通	ウーバー周知	錦城中学校区
地域交通	タクシーと乗合タクシーの違いがよくわからない	錦城中学校区
地域交通	加賀温泉駅にタクシーが少ない。	錦城中学校区
地域交通	タクシーが少ない要因⇒ドライバー不足	錦城中学校区
地域交通	乗合タクシーに需要があるのか	錦城中学校区
地域交通	乗車する人が少ない⇒路線バス減る	錦城中学校区
地域交通	免許を持たない人もある程度交通には費用はかかる	錦城中学校区
地域交通	乗合タクシーの利用周知 時間延長	錦城中学校区
地域交通	道路の傷みが多く、補修が遅い	錦城中学校区
地域交通	高齢者が電動車イスで交通、通行するには、道路が荒れている	錦城中学校区
地域交通	公共バスの通らない三谷地区は、いろいろな交通手段が必要になる	錦城中学校区

令和8年度議会報告会 参加者からの意見・提案等一覧表

資料 7

- テーマ① 災害（防災）対策
 テーマ② にぎわいの創出
 テーマ③ 子育て支援
 テーマ④ 地域交通

大項目	高齢者が	意見のあった 中学校区
災害（防災）対策	災害備品の準備にどのような物が必要か知りたい	旧橋立中学校区
災害（防災）対策	避難場所をはっきりと知っているのか確認が必要	旧橋立中学校区
災害（防災）対策	車イスの方、避難・近所の方との話し合い必要なのでは	旧橋立中学校区
災害（防災）対策	高齢者がたくさんいるが逃げる対策確認が必要	旧橋立中学校区
災害（防災）対策	災害練習	旧橋立中学校区
災害（防災）対策	地震があった場合、地盤が岩のためみんなが避難しない	旧橋立中学校区
災害（防災）対策	老人の避難補助、一人暮らしの人はどうする？	旧橋立中学校区
災害（防災）対策	火事について道が狭いため消防車が入れない。軽トラしか入れない	旧橋立中学校区
災害（防災）対策	壊れにくい住宅にする場合、補助	旧橋立中学校区
災害（防災）対策	津波が来ても高台だと安心している 海拔何メートルか？ 10m以上なら逃げない	旧橋立中学校区
にぎわいの創出	人の動き 観光客誘致	旧橋立中学校区
にぎわいの創出	歩きやすい道づくり（石だたみ整備）	旧橋立中学校区
にぎわいの創出	都会にはない加賀独自の文化（獅子舞、食・温泉）	旧橋立中学校区
にぎわいの創出	食文化→魚をアピールし多くのお客様に来ていただく	旧橋立中学校区
にぎわいの創出	遊覧船	旧橋立中学校区
にぎわいの創出	北前船以外の売りをつくる	旧橋立中学校区
にぎわいの創出	「海の家」を市民の多くの方知ってもらう（田尻町）	旧橋立中学校区
にぎわいの創出	スポーツを体験したい人を呼ぶ 自然公園でサッカー、グランドゴルフ	旧橋立中学校区
にぎわいの創出	ゴーヤの大きさ品評会（市単位で）	旧橋立中学校区
にぎわいの創出	空き家活用	旧橋立中学校区
にぎわいの創出	祭りへの町民の参加	旧橋立中学校区
にぎわいの創出	港祭りを大きくPRする	旧橋立中学校区

令和8年度議会報告会 参加者からの意見・提案等一覧表

資料 7

テーマ① 災害（防災）対策

テーマ② にぎわいの創出

テーマ③ 子育て支援

テーマ④ 地域交通

大項目	高齢者が	意見のあった 中学校区
にぎわいの創出	伝統的な祭りを続けていく	旧橋立中学校区
にぎわいの創出	温泉をもっと住民が利用するための方策（移住者の魅力）	旧橋立中学校区
にぎわいの創出	橋立地区に大きな特徴ある道の駅を	旧橋立中学校区
にぎわいの創出	橋立地区にもにぎわい 温泉地区や駅周辺だけでなく	旧橋立中学校区
にぎわいの創出	海の家民間支援	旧橋立中学校区
にぎわいの創出	商業エリアへの道路の整備	旧橋立中学校区
にぎわいの創出	自然 ほたる 海岸	旧橋立中学校区
子育て支援	人を増やす政策を進めてほしい	旧橋立中学校区
子育て支援	高校に魅力がない	旧橋立中学校区
子育て支援	結婚した時からの補助	旧橋立中学校区
子育て支援	ゴルフに特化した学校	旧橋立中学校区
子育て支援	産婦人科が少ない	旧橋立中学校区
子育て支援	企業の誘致が少ない 税収が増えない	旧橋立中学校区
子育て支援	大学などの高等教育機関の誘致	旧橋立中学校区
子育て支援	同年代で相談できて遊ぶ場所があるといい	旧橋立中学校区
子育て支援	祭り⇒ほかの高校から呼んでいくプロジェクト	旧橋立中学校区
地域交通	スクールバスは空いてない？ 運転手不足	旧橋立中学校区
地域交通	「定時」がやっぱりいちばん！	旧橋立中学校区
地域交通	二重価格導入	旧橋立中学校区
地域交通	どうして「交通が課題」なのか本質を議論すべき	旧橋立中学校区
地域交通	お店等の工夫を応援するシステム	旧橋立中学校区
地域交通	空き家を無人店にどう？	旧橋立中学校区

令和8年度議会報告会 参加者からの意見・提案等一覧表

資料7

テーマ① 災害（防災）対策

テーマ② にぎわいの創出

テーマ③ 子育て支援

テーマ④ 地域交通

大項目	高齢者が	意見のあった 中学校区
地域交通	お店の配達で補う	旧橋立中学校区
災害（防災）対策	危険箇所のイメージを共有	片山津中学校区
災害（防災）対策	防災訓練の見直し	片山津中学校区
災害（防災）対策	地域内班ごとの避難所	片山津中学校区
災害（防災）対策	備蓄倉庫を準備	片山津中学校区
災害（防災）対策	トイレカーよりマンホールトイレがいくつも必要	片山津中学校区
災害（防災）対策	災害復旧で投資した分の固定資産税を半分ではなくもっと減免してください	片山津中学校区
災害（防災）対策	大雪の時の除雪対策 重機の手配 雪の堆積場所の確保	片山津中学校区
災害（防災）対策	水害時道路水没した時の避難対策（ボートの準備等）	片山津中学校区
災害（防災）対策	防災備蓄の情報が少ない	片山津中学校区
災害（防災）対策	備蓄品 水分は？	片山津中学校区
災害（防災）対策	旅館客への防災対策を町民が知らない	片山津中学校区
災害（防災）対策	独居老人だけでも避難所があふれる	片山津中学校区
災害（防災）対策	避難場所への移動方法	片山津中学校区
災害（防災）対策	火災などでは空き家が不安	片山津中学校区
災害（防災）対策	ガケくずれの恐れがある地域の確認	片山津中学校区
災害（防災）対策	お年寄りのケア（災害時）	片山津中学校区
災害（防災）対策	いざ災害になってもどう動けばいいのかわからない	片山津中学校区
にぎわいの創出	温泉が3つあるのに独立してる感じ	片山津中学校区
にぎわいの創出	新幹線 駅ナカが閑散としている	片山津中学校区
にぎわいの創出	柴山潟の浄化＝住民の浄化	片山津中学校区
にぎわいの創出	住人の幸福度＝観光客の幸福	片山津中学校区

令和8年度議会報告会 参加者からの意見・提案等一覧表

資料 7

テーマ① 災害（防災）対策

テーマ② にぎわいの創出

テーマ③ 子育て支援

テーマ④ 地域交通

大項目	高齢者が	意見のあった 中学校区
にぎわいの創出	金沢を訪れるインバウンド客を加賀へ呼び込む	片山津中学校区
にぎわいの創出	商業施設から宿泊へつながる仕組み	片山津中学校区
にぎわいの創出	花火大会を大きくしたい	片山津中学校区
にぎわいの創出	温泉客誘客 近隣からでなく関西・関東方面から	片山津中学校区
にぎわいの創出	働くところもないといけない	片山津中学校区
にぎわいの創出	若者が住みたいと思える街なのか？	片山津中学校区
にぎわいの創出	駅前ドーム型施設 2～3回行ってみたが多くても5人くらいしかいない	片山津中学校区
にぎわいの創出	商店の活気が欲しい	片山津中学校区
にぎわいの創出	駅前商業エリアは失敗すると思う 市長が計画中止することを期待していたのに残念	片山津中学校区
にぎわいの創出	若者が戻ってこない せめて祭りの日だけでも・・・	片山津中学校区
にぎわいの創出	車がないと観光ができない	片山津中学校区
にぎわいの創出	何を観て周ればいいのかわからない	片山津中学校区
にぎわいの創出	柴山潟をきれいに	片山津中学校区
にぎわいの創出	買い物ができない	片山津中学校区
災害（防災）対策	避難所に台所を	山中中学校区
災害（防災）対策	安否確認の方法でスマートフォンの活用	山中中学校区
災害（防災）対策	野生動物による人的被害をどう防ぐか	山中中学校区
災害（防災）対策	健民体育館 休みの時開いてない キーボックス取付け	山中中学校区
災害（防災）対策	衛星通信電話の利用は可能か	山中中学校区
災害（防災）対策	防災無線の有効活用はできるのか	山中中学校区
災害（防災）対策	備蓄はどこに？アオキなどを備蓄倉庫に	山中中学校区
災害（防災）対策	避難所の冷房・暖房	山中中学校区

令和8年度議会報告会 参加者からの意見・提案等一覧表

資料 7

- テーマ① 災害（防災）対策
 テーマ② にぎわいの創出
 テーマ③ 子育て支援
 テーマ④ 地域交通

大項目	高齢者が	意見のあった 中学校区
災害（防災）対策	災害時 断水時の水 給水車	山中中学校区
災害（防災）対策	災害時に限らず空き家のあつかいのガイドラインが欲しい	山中中学校区
災害（防災）対策	空き家の処分 くずれる 補助	山中中学校区
災害（防災）対策	ケータイトイレを各家庭に配布	山中中学校区
災害（防災）対策	トイレカー 台数が少ない	山中中学校区
災害（防災）対策	トイレカー 絶対的に台数不足	山中中学校区
災害（防災）対策	トイレカー 2台からどのくらい増えるのか	山中中学校区
災害（防災）対策	発生する災害の内容にもよるが、山中では雪害と雨でそれぞれ対応が違う	山中中学校区
災害（防災）対策	トイレカー少なすぎるのでは	山中中学校区
災害（防災）対策	防災土の名簿を作れないか？	山中中学校区
災害（防災）対策	防災土の育成	山中中学校区
にぎわいの創出	山中温泉の発信不足 協同不足（各団体）	山中中学校区
にぎわいの創出	夜がコンビニしか明かりがない	山中中学校区
にぎわいの創出	夜に外食できる場所が少ない	山中中学校区
にぎわいの創出	店の閉店時間が早すぎる	山中中学校区
にぎわいの創出	イベントへの協力者が少ない	山中中学校区
にぎわいの創出	東谷 農業従事者の高齢化	山中中学校区
にぎわいの創出	温泉以外の観光スポットが町の中心にない 作ってはどうか 町が暗い（イルミネーション）	山中中学校区
にぎわいの創出	東谷 芸術家の移住	山中中学校区
にぎわいの創出	東谷 移住者の空家活用	山中中学校区
にぎわいの創出	子どもたちが外で遊びたがらない	山中中学校区
にぎわいの創出	文化継承	山中中学校区

令和8年度議会報告会 参加者からの意見・提案等一覧表

資料 7

テーマ① 災害（防災）対策

テーマ② にぎわいの創出

テーマ③ 子育て支援

テーマ④ 地域交通

大項目	高齢者が	意見のあった 中学校区
にぎわいの創出	空き家 空田んぼ 空き畑	山中中学校区
にぎわいの創出	2次交通	山中中学校区
にぎわいの創出	子どもが少ない	山中中学校区
にぎわいの創出	駐車場	山中中学校区
にぎわいの創出	若者の減少	山中中学校区
子育て支援	子どもの入浴料金を無料にする	山中中学校区
子育て支援	子どもとともに移住する家族を増やす	山中中学校区
子育て支援	子どもを増やそう⇒若い人の移住を増やす⇒就職の支援	山中中学校区
子育て支援	定住率⇒移住者への支援⇒移住者の働き方	山中中学校区
子育て支援	子どもの数 子どもみこし	山中中学校区
子育て支援	日本の若者、子どもが少ない⇒国の施策として取り組む必要あり	山中中学校区
子育て支援	行政はいいっぱなしやりっぱなし その後の対策を示せ 市の施策後の対策ができてない	山中中学校区
子育て支援	議会での質問後の対策がない！！	山中中学校区
地域交通	タクシーが足りない（夜間）	山中中学校区
地域交通	コミュニティバスより乗合タクシーが勝っているところはなに？	山中中学校区
地域交通	年齢別データでバス・タクシー利用が知りたい	山中中学校区
地域交通	車を運転できる人はあまり関心がないのでは（乗合タクシー）	山中中学校区
地域交通	ライドシェアの安全性は大丈夫か	山中中学校区
地域交通	バス代が高い	山中中学校区
地域交通	現利用者の内容等で車両のサイズを管理する	山中中学校区
地域交通	地域交通の充実により人口を増やす次の手を！	山中中学校区
地域交通	乗合タクシー使用方法が不明	山中中学校区

令和8年度議会報告会 参加者からの意見・提案等一覧表

資料7

- テーマ① 災害（防災）対策
 テーマ② にぎわいの創出
 テーマ③ 子育て支援
 テーマ④ 地域交通

大項目	高齢者が	意見のあった 中学校区
地域交通	木のかぶさり（国道沿い）	山中中学校区
地域交通	市が整備した住宅地に公共交通手段を提供できるの？	山中中学校区
地域交通	各データを今一度集約して公共交通の集約、新規につなげる	山中中学校区
地域交通	各交通が路線を補っていけるものを確立	山中中学校区
地域交通	データをそろえてわかりやすく	山中中学校区
地域交通	地域交通の使用方法をわかりやすく	山中中学校区
地域交通	稼働率がざっくりとしている	山中中学校区
災害（防災）対策	備蓄品は足りているか？（個人・町）	山代中学校区
災害（防災）対策	避難所に備蓄品を置く場所がない	山代中学校区
災害（防災）対策	備蓄倉庫がない 12月議会では中学校区ごとに倉庫を置くと言ったが、備蓄品を置く場所がない	山代中学校区
災害（防災）対策	内水氾濫に対する対策は？	山代中学校区
災害（防災）対策	水害時の避難所の確保	山代中学校区
災害（防災）対策	動橋川の氾濫	山代中学校区
災害（防災）対策	熊をはじめとする野生動物の個体数の管理⇒免許取れるようにする必要 （高齢者だけでなく自衛隊OBに猟友会に加入してもらう）	山代中学校区
災害（防災）対策	2次避難所が動橋川の横にあり、不安である	山代中学校区
災害（防災）対策	地震による崩落対策、旧山代中グラウンド外側 女生水うしろ ベニヤ下	山代中学校区
災害（防災）対策	高齢者に対しての避難誘導は整理されているのか	山代中学校区
災害（防災）対策	災害発生 情報の流れが町民に知らされているのか	山代中学校区
災害（防災）対策	ゴルフ場内の調整池が安全に管理されているか	山代中学校区
災害（防災）対策	低い土地の宅地開発を禁止	山代中学校区
災害（防災）対策	トイレカーが2台しか準備されてない（令和8年）年度ごとにどう増やしていくのか明示する⇒各地に備える必要あり	山代中学校区

令和8年度議会報告会 参加者からの意見・提案等一覧表

資料 7

テーマ① 災害（防災）対策

テーマ② にぎわいの創出

テーマ③ 子育て支援

テーマ④ 地域交通

大項目	高齢者が	意見のあった 中学校区
災害（防災）対策	土砂災害（土砂くずれ）に対して、測量、検地をしているか⇒あいうえおの杜付近（高齢者の施設あり）	山代中学校区
災害（防災）対策	防災備蓄倉庫が足りない⇒防災倉庫 中学校での空き教室（陶芸室を備蓄倉庫）	山代中学校区
災害（防災）対策	トイレカーをイベントでも使用可能にする せめて中学校には必要（トイレカーの容量にもよるが）	山代中学校区
にぎわいの創出	観光場所が少ない	山代中学校区
にぎわいの創出	町内に朝食、昼食をとれる店がない	山代中学校区
にぎわいの創出	観光客が総湯付近に集中	山代中学校区
にぎわいの創出	総湯を中心にしたまち歩きができない！目的がない！（周りのにぎわい△）	山代中学校区
にぎわいの創出	休憩できる施設が少ない	山代中学校区
にぎわいの創出	出店可能な物件情報が必要	山代中学校区
にぎわいの創出	子どもが楽しめる施設がない 子供連れの観光客が楽しめない	山代中学校区
にぎわいの創出	九谷焼のふるさと 「あいうえお発祥の地」推しがいまいちヒットしない？	山代中学校区
にぎわいの創出	イベントを増やしてほしい	山代中学校区
にぎわいの創出	住民の祭りなど参加意識の低下	山代中学校区
にぎわいの創出	地元住民が商店街で買い物できる仕組み	山代中学校区
にぎわいの創出	住民向けの様々な情報の告知が必要	山代中学校区
にぎわいの創出	年間を通じたイベントを多くする	山代中学校区
にぎわいの創出	町民の方にもっとイベントに参加してもらいたい	山代中学校区
にぎわいの創出	山代ブランドの統一性	山代中学校区
にぎわいの創出	とにかく空き家を埋める（活用する）施策	山代中学校区
にぎわいの創出	あいうえおの杜の頂上の廃業旅館の解体	山代中学校区
にぎわいの創出	空き家対策 既存施策では△	山代中学校区
にぎわいの創出	支援強化 規制強化	山代中学校区

令和8年度議会報告会 参加者からの意見・提案等一覧表

資料 7

- テーマ① 災害（防災）対策
 テーマ② にぎわいの創出
 テーマ③ 子育て支援
 テーマ④ 地域交通

大項目	高齢者が	意見のあった 中学校区
にぎわいの創出	統一性のあるまちづくり 九谷焼 看板 外観	山代中学校区
子育て支援	地域クラブの指導者不足	山代中学校区
子育て支援	子どもたちが集まる場所が少ない	山代中学校区
子育て支援	子ども食堂（山代保育園）	山代中学校区
子育て支援	異文化交流（したほうがよいのでは？）	山代中学校区
子育て支援	仕事の創出	山代中学校区
子育て支援	産科がない（出産できる病院）	山代中学校区
子育て支援	支援学級の子どもとの交流・つながり	山代中学校区
子育て支援	引き続き保育料の無料化	山代中学校区
子育て支援	最先端技術に触れる	山代中学校区
子育て支援	社会に参加できるための支援	山代中学校区
子育て支援	スクールバス 朝の乗合タクシーを増やしてほしい	山代中学校区
子育て支援	眼科検診を増やす	山代中学校区
子育て支援	地域クラブ活動に和文化クラブを作る（運動部ばかりではダメ）	山代中学校区
子育て支援	学童クラブの利用料が第2子・第3子が無料になってます	山代中学校区
子育て支援	現状で市の財政のほうは大丈夫ですか？	山代中学校区
子育て支援	問題を持つ児童の居場所作り（集団生活になじめないお子さんの居場所を）	山代中学校区
子育て支援	年代を超えて異世代交流ができる場所があるといいな	山代中学校区
子育て支援	母親に対してだけでなく家でサポートできるのは夫や家族なので外保育（＝かかわり方）の学習会を増やしてみてもどうか	山代中学校区
子育て支援	男性の育児休暇の勧め方 職場の現状をつかむなど市政策として調査してはどうか	山代中学校区
子育て支援	不登校児童へのサポート	山代中学校区
子育て支援	孤立している母子を訪問したいが情報がいただけない（共有してもらえない）	山代中学校区

令和8年度議会報告会 参加者からの意見・提案等一覧表

資料 7

- テーマ① 災害（防災）対策
 テーマ② にぎわいの創出
 テーマ③ 子育て支援
 テーマ④ 地域交通

大項目	高齢者が	意見のあった 中学校区
子育て支援	高校生の半分が市外 大学はない 仕事先がないのか社会人若手もない	山代中学校区
子育て支援	各世代の階段をのぼりやすくするために世代間交流 特に子供があこがれを持てる世代との交流できる工夫をする ex. 大学生を加賀市に呼ぶなど	山代中学校区
地域交通	足が悪い人は？家まで来れる？	山代中学校区
地域交通	防犯は大丈夫？	山代中学校区
地域交通	乗合の拡充で観光客の利便性が置き去りにになっている	山代中学校区
地域交通	小さなバスでもいいので、時間の決まった徒行がよい（予定が立つ）	山代中学校区
地域交通	小中学生の利用がしづらい 通学時間に集中して乗れない	山代中学校区
地域交通	予約システムを個別でなく学校単位でできないか	山代中学校区
地域交通	高齢者にとっては乗合タクシーの予約をすることに抵抗がある	山代中学校区
地域交通	乗合タクシーの利用方法が高齢者に周知されていない	山代中学校区
地域交通	運賃改定により負担増になっている	山代中学校区
地域交通	旅館送迎の集約（路線バスの利用等）	山代中学校区
地域交通	乗合号とバスとの合同定期券の設定	山代中学校区
地域交通	電車割引 動橋～加賀温泉 大聖寺・市民無料化	山代中学校区
地域交通	シニアカーをレンタル・シェアなど	山代中学校区
地域交通	市内各地区毎定期周遊の車両をつくる	山代中学校区
地域交通	運賃は何段階かに分かれたほうが良い	山代中学校区
地域交通	乗車ポイント足りてる？	山代中学校区
地域交通	小学生の通学専用利用車両をつくる	山代中学校区
地域交通	CANBUSと供用できないか	山代中学校区
地域交通	帰りの時間がなかなか合わない 帰りにくい	山代中学校区

令和8年度議会報告会 参加者からの意見・提案等一覧表

資料 7

- テーマ① 災害（防災）対策
 テーマ② にぎわいの創出
 テーマ③ 子育て支援
 テーマ④ 地域交通

大項目	高齢者が	意見のあった 中学校区
地域交通	乗車中のパーソナルスペースの確保	山代中学校区
地域交通	近所の人をよく乗せているが、運賃を決めてあれば、もらいやすい	山代中学校区
地域交通	乗合タクシーでトラブルなどはないか	山代中学校区
地域交通	乗合タクシー利用者の意見で、行きは便利だけど帰りが不便！と言われた	山代中学校区
地域交通	新幹線が遅れたとき、深夜の乗り物が皆無	山代中学校区
地域交通	乗合タクシーアプリG0で呼べる	山代中学校区
地域交通	IR鉄道との連携	山代中学校区
災害（防災）対策	災害時の集合場所	東和中学校区
災害（防災）対策	台風での災害 避難 地震での避難場所	東和中学校区
災害（防災）対策	災害時の避難場所を把握しているのか	東和中学校区
災害（防災）対策	避難先がわからない	東和中学校区
災害（防災）対策	地区ごとに起きそうな災害が異なる	東和中学校区
災害（防災）対策	津波は心配していない	東和中学校区
災害（防災）対策	地震時の隣の住人の確認	東和中学校区
災害（防災）対策	顔見知りがない人も	東和中学校区
災害（防災）対策	小さな町で声もかけやすい つながりがある	東和中学校区
災害（防災）対策	備蓄品を市に頼るより家で備えができていいのか？	東和中学校区
災害（防災）対策	各家に災害用備品はそろっているか疑問	東和中学校区
災害（防災）対策	ダンボールベッド 新聞スリッパ 何もわからない	東和中学校区
災害（防災）対策	地下貯水池はあるのか	東和中学校区
災害（防災）対策	除雪の順番	東和中学校区
災害（防災）対策	防災ハンドブック はじめて見た	東和中学校区

令和8年度議会報告会 参加者からの意見・提案等一覧表

資料 7

- テーマ① 災害（防災）対策
 テーマ② にぎわいの創出
 テーマ③ 子育て支援
 テーマ④ 地域交通

大項目	高齢者が	意見のあった 中学校区
災害（防災）対策	トイレカー（2台）はどこに 駐車管理	東和中学校区
災害（防災）対策	火をつけられない子もいる	東和中学校区
災害（防災）対策	防犯カメラの設置は災害にも有効	東和中学校区
災害（防災）対策	情報伝達が市民にできるのか？ 防災無線整備	東和中学校区
災害（防災）対策	市民の災害に対する危機感がない	東和中学校区
災害（防災）対策	大きな災害を身をもって体験していない！ どんな災害があるのか？	東和中学校区
災害（防災）対策	ドローンのオペレータ育成	東和中学校区
にぎわいの創出	加賀市とは？なにが魅力かわからない	東和中学校区
にぎわいの創出	種々の取組が計画的に見えない	東和中学校区
にぎわいの創出	個々の発信がばらばら	東和中学校区
にぎわいの創出	三温泉がばらばら（加賀温泉地として一体感ない）	東和中学校区
にぎわいの創出	温泉それぞれ一体感ない	東和中学校区
にぎわいの創出	温泉全体の一体感	東和中学校区
にぎわいの創出	町内への関心が薄い	東和中学校区
にぎわいの創出	空き家が増加	東和中学校区
にぎわいの創出	町内会役員のなり手不足	東和中学校区
にぎわいの創出	町内会会員になりたがらない 退会する人が増加	東和中学校区
にぎわいの創出	南加賀との連携が不十分	東和中学校区
にぎわいの創出	温泉は大人が楽しめる 子どもは楽しい場所がないとつまらないと思う	東和中学校区
にぎわいの創出	全体的に中途半端感	東和中学校区
にぎわいの創出	大型スーパー、コンビニ以外の商店の少なさ	東和中学校区
にぎわいの創出	全天候型施設もできたが駅周辺が寂しい 人が集まる場所でないのにぎわいが創出できない	東和中学校区

令和8年度議会報告会 参加者からの意見・提案等一覧表

資料 7

テーマ① 災害（防災）対策

テーマ② にぎわいの創出

テーマ③ 子育て支援

テーマ④ 地域交通

大項目	高齢者が	意見のあった 中学校区
にぎわいの創出	交通手段が悪い（観光地への）	東和中学校区
にぎわいの創出	加賀温泉に集中しすぎ	東和中学校区
にぎわいの創出	加賀温泉前が魅力がない	東和中学校区
にぎわいの創出	加賀温泉駅裏 行き来がしづらい	東和中学校区
にぎわいの創出	観音様の土地は私有地のため行政が強く介入できない	東和中学校区
にぎわいの創出	移動手段の使い勝手の悪さ	東和中学校区
にぎわいの創出	町の少子化、高齢化について、子どもたちは遊ぶ場所、居場所がない、お店がないから、若い世代が集まらないと思っている	東和中学校区
にぎわいの創出	未来型商業エリアの実態が見えてこない	東和中学校区
にぎわいの創出	飲食店が少ない。	東和中学校区
にぎわいの創出	働き手不足	東和中学校区
にぎわいの創出	働く場所として企業誘致	東和中学校区
にぎわいの創出	障害者雇用少ない	東和中学校区
にぎわいの創出	①加賀市の戦略 ②商業など遊び場 ③観光 ④働く場 企業 担い手 ⑤町内	東和中学校区
にぎわいの創出	加賀市の中心は加賀温泉前	東和中学校区
にぎわいの創出	大学の新設	東和中学校区
にぎわいの創出	観音様の所	東和中学校区
にぎわいの創出	九谷焼山中漆器等の体験する場所	東和中学校区
にぎわいの創出	障害者雇用につなげられる店、商品、場	東和中学校区
にぎわいの創出	障害者が働ける場所を増やす	東和中学校区
にぎわいの創出	全天候型施設を使用し伝統工芸品を取り込む	東和中学校区
にぎわいの創出	加賀市の特産品を売る場所 道の駅のようなKOKOくろべとか荒島の郷とか	東和中学校区
にぎわいの創出	お祭りがばらばらなので温泉の祭りを集結させる	東和中学校区

令和8年度議会報告会 参加者からの意見・提案等一覧表

資料 7

テーマ① 災害（防災）対策

テーマ② にぎわいの創出

テーマ③ 子育て支援

テーマ④ 地域交通

大項目	高齢者が	意見のあった 中学校区
にぎわいの創出	市民が周回できるような広場	東和中学校区
にぎわいの創出	スタバ、バーガーキングなど、若者が集まる場所があればいい	東和中学校区
にぎわいの創出	足湯 駅に温泉地を感じられるものを	東和中学校区
にぎわいの創出	駅の近くに遅くまでご飯が食べられるような場所（福井のあわら屋台村、伊勢のおかげ横丁のような）	東和中学校区
にぎわいの創出	加賀温泉駅周辺をだれもがわかり利用できる市の中心とする	東和中学校区
子育て支援	そもそも助産師って何人いるの？	東和中学校区
子育て支援	子どもが安心して遊べる場所	東和中学校区
子育て支援	歩道の整備 ベビーカー等の段差	東和中学校区
子育て支援	小学校の人数に大きな差がある⇒学業のレベル差が生じる？	東和中学校区
子育て支援	進学する高校がない	東和中学校区
子育て支援	子ども会の活動が衰退	東和中学校区
子育て支援	作見町に公園がない	東和中学校区
子育て支援	松ヶ丘にしか児童センターがない	東和中学校区
子育て支援	子どもが遊べる公園施設を整備	東和中学校区
子育て支援	ママ友が集える場所を作る	東和中学校区
子育て支援	駅前に進学校、塾の集約	東和中学校区
子育て支援	老朽化した地区会館の建て替え⇒駅前に	東和中学校区
子育て支援	加賀市の魅力ある高校・大学を駅前に誘致する	東和中学校区
子育て支援	美術大学	東和中学校区
子育て支援	駅前の商業施設に公園や子どもが集える場所を整備	東和中学校区
子育て支援	民間の力を借りて子育て施設を管理・運営する	東和中学校区
地域交通	乗合タクシー 市からの補助金をなくなるように黒字化できないか？	東和中学校区

令和8年度議会報告会 参加者からの意見・提案等一覧表

資料7

テーマ① 災害（防災）対策

テーマ② にぎわいの創出

テーマ③ 子育て支援

テーマ④ 地域交通

大項目	高齢者が	意見のあった 中学校区
地域交通	乗合タクシー 定期券 周知されてる？	東和中学校区
地域交通	乗合タクシー 実態がわからない	東和中学校区
地域交通	乗合タクシーの利用はうまくいっているのか？	東和中学校区
地域交通	ライドシェアはうまく利用されているのか？	東和中学校区
地域交通	老後が不安	東和中学校区
地域交通	バスの大きさを考える	東和中学校区
地域交通	小松 あわら コンパクトバス	東和中学校区
地域交通	ドローン地区なのでドローンタクシーをはじめてみてはどうでしょうか！	東和中学校区
地域交通	乗合タクシー	東和中学校区

1. 参加者について

(1) 参加人数・参加者の構成（性別・年齢・団体等）について

（所 見）

- ・山中・山代とも各7～8人と適当な人数だった。山中地区は女性が一人だけだった。山代地区は確実に動員した参加者をあらかじめグループ分け・名簿掲示までしていた。女性も多く、まちづくり・区長会・商工団体等できちんと振り分けがされていた。両地区とも各役職者が中心であり、若い世代（独身者）は少なかった。
- ・まちづくり、区長会、PTA 等なかなかのバランス（子育て世代からお年寄りまで）でよかった。
- ・特になし
- ・テーブルに6、7人はいたのでちょうどよかった。年齢は若年層が少なかった。若年層・女性共に多くしたい。まちづくりの動員がほぼ占めていた。
- ・主に男性、60代前後の方が多い。
- ・区長やまちづくり協議会など、なんらかの役職を持たれている方が多い。
- ・特になし
- ・参加者は動員した町内役員のみだった。

(2) 広報PR・動員について

（班で実施した広報PR等）

- ・山中地区は、温泉地区と河南地区の広報では一般にも周知（カレンダーや周知記事）はされた形だが、実際には影響（効果）なし（一般に来た人はほとんどなし）。
- ・山代中学校校下では、飲食店や車屋さん等に掲示してもらった。
- ・山中中学校校下では、知人等に連絡した。
- ・本来の趣旨は、来てもらった人に自分の興味あるテーマのところに座ってもらうというものであると思うが、場所によっては班決めされ、「名前まで印字されていたところもあったが、飛び込みできた市民の方が、戸惑っていた。
- ・地区の広報に掲載、回覧板でお知らせ配布
- ・まちづくりに動員をお願いした。個人的に広報した中で来た人もいた。
- ・開催地区の区長、協議会などへ案内
- ・動橋地区回覧板と町民会館や公民館でチラシ掲示
- ・分校地区区長会にお願いし、役員にチラシ配布、公民館や集会場に掲示
- ・我々の班には広報やSNSでの一般参加者はいなかった

（今後の課題・改善点）

- ・どこも動員なしで参加者を集めることは難しいのが現状。地区広報や町内回覧のみで周知した場合、関心・魅力度の低さ、グループトークなどの内容詳細が理解されにくいことがあり、参加者が少ないことは過去に実証済み（政治家の演説会でも同

様のことが言えるが)。

- ・本来の趣旨は、来てもらった人に自分の興味あるテーマのところに座ってもらうというものであると思うが、場所によっては班決めされ、名前まで印字されていたところもあったが、飛び込みできた市民の方が、戸惑っていた。
- ・動員だけに頼らずに集めることを検討したい。
- ・動員を行ってでも人数を集めるべきなのかを検討する必要があると思う。
- ・作見校下での開催であったため、役員には任意出の参加と伝えたため、分校地区から一名の参加だけとなった。
- ・役員を動員してでの報告会開催は見直す時期に来ていると感じる。
- ・議会の為の報告会になっているのではないか。

2. 報告会の内容について

(1) 議会報告について

(所 見)

- ・現状では山田市長の新施策が少なく、どうしてもこれまでの継続事業を紹介せざるを得ず、インパクトに乏しかった。
- ・まあ良かったのではないかと感じた。
- ・時間的にもちょうどよかったと思う
- ・議会報告は市の施策を紹介している。テーマで話しやすいようにだと思うが、市民の人は何を聞きたいと思っているのかをアンケートなどでしりたい。
- ・内容については時間を取りすぎず簡素で良かった。
- ・特になし
- ・簡潔でよかったのではないか。

(今後の課題・改善点)

- ・これまで、このグループトークでの意見・提案を採用して議会質問に生かし、市が取り組んだ事業があれば、小さくてもそれらを紹介したい。
- ・いただいた意見や提案が、今後どのような形でどのようなになったのかを市民に伝えることが大切だと、改めて思った。
- ・特になし
- ・議員が台本を読んで進めていくという点は改めた方が良いと感じた。参加されている方も議員の言葉で話されている姿の方がより好印象だと思う。
- ・特になし

(2) 配付資料(テーマー覧・資料・アンケート)について

(所 見)

- ・アンケートは貴重と考える。
- ・資料については、もう少し具体的なデータがあるとわかりやすいとの意見があった。
- ・アンケートで来やすい曜日や時間の集計を取れると、今後の集客もよりしやすいのでは？
- ・特になし
- ・スライドを投影するのであれば資料はなくても良いと感じた。
せめて、事業内容だけ印刷するという対応でも良かった。
- ・特になし
- ・特になし

(今後の課題・改善点)

- ・今後はより絞った対象での報告会で、より具体的な意見の集約をすることも良いのではないかと。
- ・上記同様、印刷物を少なくしても良いと感じた。
- ・特になし

(3) グループトーク(テーマ設定・実施方法・進行)について

(所 見)

- ・「課題～意見・提案～まとめ」という流れが、ボードに明記されているのは分かりやすい。テーマが前回と同じだと、参加者が変わっても団体等の役職があて職なので、想定される内容であり、マンネリ感は否めない。
- ・概ねそのままでよいと思うが、例えば、テーマ自体も班で決めて（テーマなしの状態から）、進めるとより具体的な意見の集約に繋がるとも思う。
- ・ボードに課題、意見・提案、まとめと項目分けしたことはわかりやすかった。
班長の進行でカテゴリ分けの時間があつたが、特になくてもいいのではないかと。あと何分といった時間経過だけ知らせるだけで良いのではないかと。まとめの時間はもう少しとっても良かったと思う。
- ・テーマが設定してあると進行しやすいが、決まったテーマ以外のことを聞きたいと云う意見があった。
- ・スクール形式でただ聞くだけに比べて、ワールドカフェ形式で行うことで、参加者も一体となり意見が飛び交うので、終始良い雰囲気が進められた。
- ・特になし
- ・テーマがマンネリ化している。

(今後の課題・改善点)

- ・自分の発表が後になるほど、発表が終わるまで、他の発表を聞く余裕があまりない。グループトークの時間について、その場で直接聞いた意見では、「時間が短いね」という声が多かった。
- ・各地区で出された意見には、各地区での特色や課題が出ていないか市としても整理し、市民の意見が議会でどのように議論され、市政にどのように生かされ、結果として何が変わったのかを、市民に見える化することで、より市民の方にも、繋がりを感じてもらえるのでは。
- ・発表の際にまだ付箋を読み上げるだけの人もいたので、課題・意見・まとめとせっかく分けてあるのだから、しっかりとまとめまで発表できるようにした方がよい。
- ・意見を集めるだけ集めて、パパッとまとめるという内容だが、このまとめた内容を市長へ要望のひとつとして上げるなど、議会主催だからこそできるアウトプットまで用意できれば良かった。
- ・テーマを4つにするのではなく、4つの中から投票等で1つに絞ってもらい、各班に分かれて、具体的に掘り下げていくのも面白いのではないかなと思う。

3. 班割り及び班員の役割について

(所 見)

- ・各中学校区の地元議員で構成されており、グループトークでも顔見知りの参加者が多く、話しやすい雰囲気が進められたように思う。
- ・色々な、班割りがあるのも面白い。ベテラン議員の班、若手議員の班等。
- ・特になし
- ・少し議員数が多くも感じたが、適切な班割だと感じる。
- ・特になし
- ・特になし

(今後の課題・改善点)

- ・特になし
- ・特になし

4. その他

- ・ 21まちづくり対象を2回り（4年）と今回の中学校区開催を終え、一旦総合的な検証（実施する・しないも含め）が必要な時期に来ていると考える。
- ・ 旧橋立中学校区だけは中学校区ごとの議会報告会にしても毎年行うことになってしまっているので何か検討する必要があると思う。
- ・ テーマもマンネリ化しているので再度検討が必要。（報告会の形も含め）
- ・ お出かけトークになり5年目、マンネリ化してきていると云う意見あり。
- ・ 今までのお出かけトークで出た意見で市政に反映されたものはあるのか？
- ・ 毎年、集まる人も同じような人で、同じような意見が出ているから、もう意見は出尽くしたのではないか？
- ・ 特になし
- ・ 特になし

案

令和8年度 議会報告会について

資料 9

1 対象を定めない議会報告会

実施時期：令和8年7月中

開催場所：市内中学校区6地区（中学校が所在する地区の地区会館）

対 象：世代を問わない

方 法：グループトーク方式

テ ー マ：昨年度と同じ（災害対策、にぎわいの創出、子育て支援、地域交通）

2 対象を定める議会報告会

実施時期：令和8年10月以降

開催場所：市民会館（もしくはクロスガーデン加賀）

対 象：「NPO法人かもママ」および当団体を通じて依頼できる子育て世帯

J C（加賀青年会議所）、Y E G（加賀商工会議所青年部）、山中商工会青年部
およびを通じて依頼できる子育て世帯

方 法：グループトーク方式

テ ー マ：（災害対策、にぎわいの創出、子育て支援、地域交通）

3 開催までのスケジュール

①4月10日 議会活性化特別委員会

- ・方針、班編成及びスケジュールの確認
- ・時間配分、グループトークのテーマについて協議
- ・市民への周知方法について

例：市長のタウンミーティング

加賀市公式ラインでの周知、広報かがによる周知

⇒加えて、区長会連合会、まちづくりでも依頼を行う。

②5月15日 議会活性化特別委員会

- ・①4月10日の協議結果で修正等の反映した資料の提示。
- ・その他の協議

③6月（定例会月）

- ・7月中の実施を予定しているが、7月上旬開催の場合は6月中に議会活性化特別委員会を開催を予定。議会報告会当日の資料、進行、役割等の最終確認。その後、議員説明会

案

を実施。

④ 7月10日 議会活性化特別委員会

○協議内容 10月開催予定の議会報告会について（正副委員長案）

1 10月開催予定の対象

「NPO 法人かもママ」および当団体を通じて依頼できる子育て世帯

2 場所

市民会館3階大ホール

3 方法

グループトーク方式

4 テーマ

従来の4つのテーマ（災害対策、にぎわいの創出、子育て支援、地域交通）から選択できるようにする

5 班編成

全議員とはせずに、議会活性化特別委員会委員と希望する議員とする。

6 回数

1回とする。

※開催日および時間については今後協議

案

⑤ 8月7日 議会活性化特別委員会

※7月14日 NP0 法人かもママと協議した結果を示す。

出席者：中川委員長、荒谷副委員長、事務局（川野上）

1 対象

「NP0 法人かもママ」および当団体を通じて依頼できる子育て世帯

2 日時、開催数および場所

- ・開催日：11月1日（日） 午前10時～午前11時30分
11月5日（木） 午前10時～午前11時30分 開催数は2回
- ・場 所：NP0 法人かもママ 遊戯場

3 方法

グループトーク方式

4 テーマ

従来の4つのテーマ（災害対策、にぎわいの創出、子育て支援、地域交通）から選択できるようにする

5 班編成

全議員とはせずに、議会活性化特別委員会委員と希望する議員とする。

⇒ {

- ・上記内容について協議
- ・「議会おでかけトーク」に代わるタイトルの検討

⑥ 10月 議会活性化特別委員会

⑦ 11月 議会報告会開催

4 班編成

(1) 7月開催予定の班編成

正副議長は入らず、開会のあいさつを担当。

1班	植木議員	一色議員	東野議員	稲垣議員	○林俊昭議員	
2班	高橋議員	上野議員	上田議員	辰川議員	○林茂信議員	
3班	福永議員	若林議員	荒谷議員	南出議員	中谷議員	○林直史議員

○：班長

1班担当地区：片山津、東和

案

2 班担当地区：大聖寺、橋立

3 班担当地区：山代、山中

(2) 10 月開催予定の班編成

議会活性化特別委員会委員＋希望者

議会広報の在り方について

これまで、広報について様々な課題が挙げられています。議会だよりは、令和9年の8月号で、表紙の学校紹介が終わります。議会だよりだけでなく、議会広報全般について、「どういう広報を目指すのか」を検討する必要があります。

※ 議会だより、SNS、HP の課題の洗い出し

議会だより令和9年8月号以降をどうするのかを踏まえて、今後協議をしていくことになりますので、課題や解決案など検討をしておいてください。